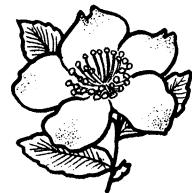


# 日々の想い



ずいそう

物への  
こだわり

星 弘明



わたしは生來の物臭で、机の中はいつも乱雑である。時々整理を始めると、出るわ出るわ。錆びた画鋤・クリップ・ちびた鉛筆・使わない万年筆・ボールペン・錆びたナイフ。思い切って捨てようと思うが、なかなか捨てられない。捨てるのが惜しいというか、まだ使えるものを捨てるに忍びないという気持でまたしまつてしまふのが常である。わたしはけちなのかと思う。

わたしの家にはもう使わなくなつた物がいっぱいある。道具箱には錆びた釘・ボルト・ナット・古いヤスリ。たんすには、サイズの合わない背広・シャツ・スキーウエア・セーラー。書斎の棚には、贋写版・やはり・鉄筆・臘原紙。倉庫には古いスキー。藏の中はもう、古い物のオンパレード。おそらくこれらの物は、これからも使われることなくしまい続けられことだろう。思い切つて捨てようかとも思うが、これらの物には一つ一つにその時々の思い出がまとわり付いている。物と一緒にその思い出まで捨ててしまうようで捨てられないでいる。

先日、町外れを散歩していたら小さな自動車修理工場の前に出た。何台かの車の中に一際目立つ車があつた。何ともなつかしい五十年代のブルーバードである。ボディーは磨かれ、バンパーは鏡のよう、内装も新車置場から見つけて仕事の合間

わたしの家にはもう使わなくなつた物がいっぱいある。道具箱には錆びた釘・ボルト・ナット・古いヤスリ。たんすには、サイズの合わない背広・シャツ・スキーウエア・セーラー。書斎の棚には、贋写版・やはり・鉄筆・臘原紙。倉庫には古いスキー。藏の中はもう、古い物のオンパレード。おそらくこれらの物は、これからも使われることなくしまい続けられことだろう。思い切つて捨てようかとも思うが、これらの物には一つ一つにその時々の思い出がまとわり付いている。物と一緒にその思い出まで捨ててしまうようで捨てられないでいる。

わたしの万年筆は十九年目、デスクペンは十年目、ワープロは八年目の現役である。新製品が欲しい気持もあるが、いざれ使えなくなつたら、別に不便はないのだからと思う気持があつてなかなか買う気にはなれないでいる。

わたしの万年筆は十九年目、デスクペンは十年目、ワープロは八年目の現役である。新製品が欲しい気持もあるが、いざれ使えなくなつたら、別に不便はないのだからと思う気持があつてなかなか買う気にはなれないでいる。

(南会津教育事務所指導主事)

に復元したという。部品とてあるはずもなく、全て手作りで、鐵板をたたいて部品を作り、塗装をして車検も取つたとのこと。

「始めたら意地になつてしまつてね、なかなか良くなつたと思うよ。これはだれにも売らない。徹夜までして直したんだから。」

誇らし気に主人は言った。物にこだわっている人がここにもいた。

日本の産業は大量生産・大量消費(使い捨て)が基本のようで、毎日のように新製品が登場し、いかにもあ

なたのは古い、遅れていると言わんばかりに宣伝される。消費者は、まだ使えるものでも新しいものに買いたい。そして日本の産業は発展してきた。もし、日本中の人がわたしのようになつて物を捨てるのに抵抗を感じ替える。そうして日本の産業は発展もつんばかりだつたら、日本の工業はここまで発展しなかつたとき、日々の教育活動すべてが子どもと教師で「マイク」していく「ドラマ」であるように思う。過日の郡

今年のプロ野球の流行語の一つに「マイクドラマ」という言葉がある。この「マイクドラマ」という言葉はいわゆる造語らしいが、あえてこの言葉を学校現場に当てはめてみたとき、日々の教育活動すべてが子どもと教師で「マイク」していく「ド



小玉昭男

「マイクドラマ」

本格的な練習は大会約一ヶ月前から始まつた。まだ夏の日差しが残る